

2021年度（2022年3月期） 第2四半期
連結決算の概要

2021年11月10日

株式会社 キムラタン

2021年度2Q 連結決算サマリー

2021年度2Q 業績報告

売上高	1,828 百万円	(前期比	△13.8%)
営業利益	△ 294 百万円	(対前期	△4百万円)
当期純利益	△ 300 百万円	(対前期	△26百万円)

2021年度2Q 事業概況

新型コロナの急拡大の影響が大きく2Qの売上が低迷
不採算店舗閉鎖、原価低減の成果あるが売上減により前期なみの赤字
仕入抑制により在庫削減、キャッシュ・フローは改善

2021年度 業績予想

売上高	4,500 百万円	(前期比	△4.4%)
営業利益	△ 210 百万円	(対前期	+227百万円)
当期純利益	△ 230 百万円	(対前期	+186百万円)

2021年度2Q 連結P/L

構造改革による店舗数減、前期EC大幅増の反動にコロナ急拡大の影響加わり13.8%減の減収
不採算店舗閉鎖・粗利改善の成果はあるが、減収により前期並みの赤字となる

単位：百万円

	2020年度 2Q	2021年度 2Q	前期比(%)
売上高	2,120	1,828	△13.8
売上総利益	946	862	△8.8
売上総利益率	44.6%	47.2%	+2.6pt
販管費	1,236	1,157	△6.4
営業利益	△289	△294	-
営業外損益	23	0	-
経常利益	△266	△293	-
特別損益	△2	△5	-
当期純利益	△274	△300	-

主な変動要因

売上高 前期比 △13.8%

アパレル事業 前期比 △12.9%

- ・アパレル事業における不採算店舗閉鎖による店舗数減
- ・前期ECの大幅増の反動減
- ・2Qのコロナ急拡大による外出自粛・消費マインドの減退
- ※ 収益認識基準の影響額 50百万円

その他事業 前期比 △28.9%

- ・不動産事業の収益が純増
- ・保育園事業の運営受託の契約変更により減少

売上総利益率 対前期 +2.6ポイント

- ・アパレル事業 +1.6ポイント（単体ベース+5.1ポイント）

販売費・一般管理費 前期比 △6.4%

- ・前期の店舗休業・時間短縮の反動増があるが、
- ・不採算店閉鎖による減少等によりトータルでは削減

営業外損益

- ・雇用調整助成金等11百万円を営業外収益に計上

特別損益

- ・自社物流センター設置に伴う費用9百万円を特別損失に計上

2021年度2Q 出退店の状況

新規出店 2店舗、退店 2店舗を実施。期末店舗数は期首と変動なし
併設店舗の集約・統合を含めた店舗運営効率の向上を目指す

	期首店舗数	出店	退店	期末店舗数
■ Baby Plaza	153	1	—	154
■ BOBSON	51	—	—	51
■ テナント	8	—	1	7
■ n.o.u.s	11	1	1	11
合計	223	2	2	223

2021年度2Q 連結バランスシート

仕入抑制により商品・製品在庫が前四半期末と比べ減少

自社物流センターの設備に投資し固定資産が増加

単位：百万円

	2021年 3月末	2021年 9月末	増減
総資産	3,470	3,110	△359
流動資産	2,605	2,153	△452
現金・預金	505	209	△296
受取手形・売掛金	574	434	△140
商品及び製品	1,342	1,366	23
固定資産	864	956	92
負債	2,467	2,418	△49
買掛金	280	304	24
借入金	1,787	1,722	△64
純資産	1,002	691	△310

主な変動要因

現金・預金

営業CFのマイナス縮小。新株予約権による調達図る

受取手形・売掛金

アパレル事業の減収に伴い売掛金が減少

商品及び製品

季節要因により期首より23百万円増加

前四半期末と比較すると218百万円の減少

固定資産

自社物流センターのマテハン機器、在庫管理システム

買掛金

仕入れ抑制が一巡し概ね変動なし

借入金

借入・返済による純減額は64百万円

純資産

主として四半期純損失△3億円による

2021年度2Q 連結キャッシュ・フロー計算書

売上債権の減少、在庫の増加幅の縮小により営業CFは改善

投資CFは主に自社物流センターのマテハン機器、在庫管理システムの取得による支出

単位：百万円

	2020年度2Q	2021年度2Q	増減
営業キャッシュ・フロー	△295	△124	170
税金等調整前当期純損失	△269	△299	△29
減価償却費	3	18	14
売上債権の増減（△は増加）	100	143	43
たな卸資産の増減（△は増加）	△75	△0	74
仕入債務の増減（△は減少）	△71	24	96
その他	17	△11	△28
投資キャッシュ・フロー	△2	△106	△104
有形固定資産の取得による支出	△3	△72	△69
無形固定資産の取得による支出	△8	△13	△4
その他	9	△20	△30
財務キャッシュ・フロー	393	△65	△459
短期借入金の増減額	△4	△33	△28
長期借入金の増減額	126	△31	△157
株式の発行による収入	273	－	△273
その他	△1	△1	△0
現金・現金同等物期末残高	226	73	△152

2021年度 通期連結業績予想

第2四半期の業績を踏まえ業績予想を修正

下期では市況の回復を背景に一層の固定費削減にも取り組み短期の黒字化を目指す

	2020年度 実績	2021年度 2Q実績	2021年度 予想	2020年度比 (%)
単位：百万円				
売上高	4,708	1,828	4,500	△4.4
営業利益	△437	△294	△210	—
経常利益	△434	△293	△220	—
当期純利益	△416	△300	△230	—

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

